

事業所名 aluko

支援プログラム

作成日

2025年

2月

21日

法人（事業所）理念	一人ひとりが自由に選択できる社会を創造する 子どもたちとご家族の未来に向き合い、社会に参加する力を高め、将来、社会人となる上で必要な力を身につける環境を提供する。		
支援方針	やってみる力のある子、じぶんを見つめる力のある子、みんなをわかる力のある子へ、ともに歩いて成長できるよう支援を行います。 小さな自己実現に向けて、興味と行動の選択肢を増やしながら自由に選び、自発的に一步を踏み出す力を高められるよう支援を行います。		
営業時間	平日 10時00分から 19時00分まで 学校休業日 09時30分から 17時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	発達年齢に応じて、身辺自立（食事、更衣、排泄、清潔行動、整理整頓など）に必要な認知的能力や運動技能の獲得を支援します。基本的な技能を身につけた後は、蝶々結びや紐で束ねる操作、手紙を書く・投函する、衣服を畳む、掃除をする、交通安全といった日常生活に必要なスキルの習得を支援します。また、年齢や生活状況に応じて、金銭管理や買い物の練習など学習やコミュニケーションスキルの獲得を含めて支援を行います。将来的に自立した生活を営めるよう、履歴書やプロフィールの作成、仕事や働くということを学ぶ支援を通して自己理解を深め、人間性や社会性の向上も目指します。	
	運動・感覚	運動発達水準に応じて、起居移動動作の確立及び向上に向けてトレーニングや全身運動を提供します。微細運動においては、ボタンや結び、ハサミ操作、筆記具の把持・操作、お箸の把持・操作などに必要な感覚、運動機能に対して支援を行い、技能の獲得に向けて支援を行います。粗大運動においては、歩く、走る、投げる、跳ぶといった基本動作の獲得及び向上に対して支援を行うとともに、全身の協調運動など運動技能に必要な能力の獲得に向けて支援を行います。	
	認知・行動	知覚情報から物事の情報を適正に捉えられるよう支援を行います。発達水準に応じて、時間概念や空間概念などの形成を促して、時系列に沿って行動することや周囲の環境や状況に合わせて行動することができるよう支援を行います。また、数概念や単位、数量、大小など算数の基礎となる能力を獲得、向上できるよう支援を行います。行動面においては、言語・コミュニケーション領域と併せて、ことばの概念や意味付けを行うことで自ら行動調整ができるよう支援を行います。また、児童の特性に応じて、活動から活動への切り替えや活動に集中して取り組むこと、思考の柔軟性など注意機能を高められる支援を行います。	
	言語 コミュニケーション	発話においては、認知発達段階に基づき発話に至る過程を踏まえて支援を行います。コミュニケーションにおいては意図伝達、語彙の獲得、会話のマナー・ルールを身につける、感情表現及び気持ちを伝える等、コミュニケーションを成立させるために必要なスキルについて支援を提供します。 読み書き能力への支援として、読みでは、音韻の獲得、語彙の獲得、構音訓練、文字の習得、文法、文字をまとまりとして捉える練習、眼球運動訓練、ワーキングメモリなど読む能力に必要な支援を行います。書きでは、運筆、筆圧の適正化、眼と手の協応、視空間認知、文字の構成理解など書字に必要な能力の獲得を運動・感覚領域と併せて支援を行います。	
	人間関係 社会性	挨拶、感謝、謝罪など人間関係を営む上での基本的なスキルを獲得できるよう支援を行います。発達段階に応じて、愛着形成を促す関わり、一人遊びから順を追って共同遊びへの発達支援、1対1での関わりや集団の中での言葉や会話、振る舞いを身につけられるよう支援を行います。生活スキルと併せて、自立的、自律的な生活を行えるよう自己を理解し、集団への参加や振る舞いを身につけられるよう支援を行い、社会への参加に繋げていきます。	
家族支援	個別支援計画に基づく支援に関する相談だけでなく、療育全般、発達、進路などの将来に向けた助言や相談を提供します。 相談支援事業所のご紹介や連携、園・学校との連携を通して、支援内容の共有及び支援体制を作ります。	移行支援	進路先や移行先を選択するための相談援助や情報提供を実施しています。 相談支援事業所との連携やご要望に応じて相談支援事業所の紹介を行います。園庭開放や通園、通学や放課後事業への参加が安定的にできるよう利用日や利用時間の調整を行います。
地域支援・地域連携	利用者様の承諾を得て、園、学校、区役所、家庭児童相談員、相談支援事業所、医療機関、児童相談所等の関係機関、専門機関との連携を行い、個別のケースに対応します。	職員の質の向上	法定研修：虐待防止研修、身体拘束等適正化研修、防災訓練、BCP等 社内研修：子どもとの関わり方研修、専門的な関わり方研修、記録・送迎等の実務上必要な知識や技術の研修
主な行事等	原則として個別支援計画に定める支援目標に関連した取り組みを中心に行うため、特別な行事は行っていない。夏休みやクリスマスなど季節のイベントに応じた制作、創作活動を行うことがある。		